

高齢者の安全な暮らしを いま、どうつくるか

参加無料
定員40名
申込期限 3/12
先着順で定員になり次第
締め切らせていただきます

グループでのご参加も
歓迎です

プロジェクトを立ち上げるためのワークショップ 開催！

「安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築」研究開発領域では、H29年度の公募に向けて、高齢者の安全な暮らしを創出するプロジェクトを立ち上げるためのワークショップを開催します。高齢者に関するプロジェクト提案にご関心のある方は奮ってご参加ください。

※ 本ワークショップへのご参加がH29年度提案募集への応募要件ではありません。また、応募時に加算要素になることもありません。
※ 当日の議論の内容はHP等で公開はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
※ 事前に資料等をご準備いただく必要はありません。

領域が求めるプロジェクト

外部から発見しづらい空間で起きる
事件・事故の予防や早期発見・介入
するプロジェクト

例えば

- ✓ 高齢者虐待
- ✓ 詐欺被害
- ✓ 家庭内事故

領域が求めるプロジェクト

公共圏と親密圏の変容に起因する
複数の事象に応用可能なシステム
を構築するプロジェクト

例えば

- ✓ 個人情報の保護と利活用の両立
- ✓ ICTの活用による日常生活支援
- ✓ 多様なステークホルダーの
情報共有・連携

「安全な暮らしをつくる新しい
公／私空間の構築」研究開発領域

【参考：平成28年度の場合】
研究開発プロジェクト

予算：数百万から30百万円以下／年
期間：原則3年以内

※平成29年2月現在、公募を予定していますが、
来年度の予算次第では変更もありません。

プログラム

- **インプットセミナー**
領域が求めるプロジェクトについて詳細をご案内します。その他、関連する海外動向などもご紹介する予定です。
- **グループワーク**
研究開発テーマごとにいくつかのグループをつくり、領域アドバイザーなどを交えて課題を検討いただきます。
- **全体討議・意見交換**
参加者全員で「高齢者の安全な暮らしを、いま、どうつくるか」について議論します。

日時

H29年3月20日（月・祝） 13:00～16:00（開場 12:30）

お申込み

必要事項を記入の上 pp-info@jst.go.jp にお送りください。締め切り：3月12日（日）

メール件名「3/20イベント参加」としてください。

① お名前（ふりがな） ② ご所属・ご役職 ③ 連絡先 ④ 同行者のお名前（2名まで） ⑤ ご研究テーマまたは提案したいテーマ

場所

フクラシア東京ステーション会議室K
朝日生命大手町ビル 5階

JR東京駅日本橋口 徒歩1分
<https://www.fukuracia.jp/tokyo/access/>



問い合わせ

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）
社会技術研究開発センター（RISTEX）
「安全な暮らしをつくる新しい公／私空間の構築」研究開発領域
TEL：03-5214-0133 E-mail：pp-info@jst.go.jp